

2月2日 (火)

保育所で豆まき



主な内容

2P Winter Sports 和寒っ子が全国で大健闘!!

4P 『町立病院』は令和3年4月から『町立診療所』となり診療体制が変更します

5P わっさむ健康あんしんダイヤル24

5P 救急外来受診時のハイヤー代を助成します

第42回全道ジュニアクロスカントリー和寒大会



力走する選手たち

1月23日(土)、和寒町スキー協会主催の第42回全道ジュニアクロスカントリー和寒大会が開催されました。

今年は新型コロナ感染防止対策として小学3年以下の部及びリレーの部が中止となりましたが、参加した子どもたちは晴天の中、優勝目指して一生懸命走っていました。

和寒の子どもたちは、小学4年男子で中道大樹さんが3位、小学5年男子で和久玄さんが優勝、小学6年女子で和久葉澄さんが2位、中学2年女子で窪田くるみさんが3位に輝くなど、好成績を収めました。

※大会結果は和寒スキー協会のホームページ(下QRコード)
<http://ski.wassamu.net/> に掲載されています。



全道中学校スキー大会で和中3人が活躍

全道中学校スキー大会ノルディック競技で入賞を果たした3人が1月27日に和寒町役場を訪れ、成績の報告を行いました。

全道大会は1月9日～10日に名寄市で開催され、男子クラシカル5kmで村上楓人さん(3年)が11位、和久幹希さん(2年)が13位、フリー5kmでも村上さんが7位、和久さんが13位に、女子クラシカル3kmに窪田くるみさん(2年)が4位に入賞し、全国大会出場を決めましたが、新型コロナの影響により、長野県で開催予定だった全国大会が中止となってしまい、村上さんは「高校でもインターハイを目指して努力したい」、和久さん、窪田さんも「3年生で全国大会入賞を目指したい」と決意を語っていました。



左から村上さん、和久さん、窪田さん

Winter Sports

和寒っ子が全国で大健闘!!

第70回全国高等学校スキー大会

(長野県2月6日～2月10日)

●アルペン競技

- ・女子ジャイアントスラローム
- ・女子スラローム

朝日	美依奈	(旭川明成高等学校 1年)	第19位
朝日	美依奈	(旭川明成高等学校 1年)	第37位

●クロスカントリー

- ・女子 5km フリー
- ・女子 5km クラシカル

窪田	さくら	(恵庭南高等学校 1年)	第51位
窪田	さくら	(恵庭南高等学校 1年)	第66位

新型コロナウイルス感染症対策情報

1月26日の第1回町議会臨時会において、新型コロナ感染症対策として554万円を追加補正しました。主な内容をお知らせします。また、ワクチン接種経費も計上しました。

・保育活動支援事業 124万円

保育所及び子育て支援センターを利用する児童を新型コロナ感染症から守るため、おもちゃ消毒殺菌庫など必要な備品を導入する。

・健康あんしんダイヤル24導入事業 150万円

新型コロナ感染症の不安から、感染や健康状態、受診先などの問い合わせが増えてきているため、24時間対応の相談ダイヤルを導入する。

・救急活動支援事業 280万円

新型コロナ感染症に対応した救急活動を維持するため、感染防止に必要な物品を整備する。また、救急出動が重なる場合に本部からの救急車が到着するまでの間、現場において適切な処置を行う必要があり、救急活動に必要な備品を整備する。

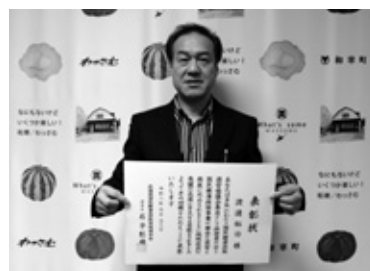
・新型コロナウイルスワクチン接種事業 591万円

ワクチン接種を行うために必要な物品（クーポン券など）の準備や接種会場などの環境を整備し、町立病院に接種業務を委託する。

北海道国保連合会から表彰

町民の健康増進と国保事業の安定的な運営に貢献された功績が認められ、渡邊裕治さん（西町）が「北海道国民健康保険団体連合会表彰」を受賞されました。

渡邊さんは、平成19年5月より公益代表として和寒町国保運営協議会委員を務められ、平成23年5月には会長に就任され、国保事業の普及に努められています。



自衛官募集

受験種別	応募資格	受付期間	試験日 及び 会場
一般曹候補生	18歳以上33歳未満 (令和3年4月1日現在)	受付中～5月11日(火) 締切	1次: 5月21日～30日の内1日 2次: 6月18日～7月4日の内1日 会場: 旭川
予備自衛官補 (一般)	18歳以上34歳未満 (令和3年7月1日現在)		
予備自衛官補 (技能)	18歳以上で国家免許資格等を有する者、保有する技能に応じ53歳～55歳未満となります。 (令和3年7月1日現在)	受付中～4月9日 ※締切日必着です	4月17日～21日の内1日 会場: 旭川



■興味のある方は、お気軽に下記までご連絡ください。
自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所
TEL 01654-2-3921 住所 〒096-0011 名寄市西1条南9丁目45
※受験申込は、和寒町役場総務課でも対応します。

『町立病院』は令和3年4月から 『町立診療所』となり診療体制が変更となります

4月1日からは無床診療所となりますが、町民皆様のために安心安全な医療を提供し、信頼される診療所となるよう職員一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

◆主な変更点

- ・ 午後の診療時間は『午後3時～』が『午後1時15分～』となり、診療は院長・副院長が交代で行います。
- ・ 月曜日と木曜日は試験的に午後7時まで時間を延長して、院長・副院長が交代で診療を行います。
- ・ 毎週土曜日に午前診療を設け、院長・副院長が交代で診療を行います。
- ・ 土曜診療に伴い、町営バスの運行を計画しています。（詳しくはお知らせ版をご覧ください）

◆診療科目：内科・小児科・外科・麻酔科・リハビリテーション科

◆診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30 ～ 12:15	◎	◎	◎	◎	◎	○
13:15 ～ 17:00	○	○	○	○	○	
17:00 ～ 19:00	○			○		

（受付は各診療終了時間の30分前まで）

◎は院長・副院長2名で診療を行います（内科・外科に分けて診療）

○は院長・副院長どちらか1名により診療を行います（内科・外科の区別なく診療）

※表の○印がついている診療担当医は、診療所で予定表を配布または診療所ホームページに掲載し、お知らせします。

※平日の時間外および休日の診療は行いません。

◆休診日：土曜日（午後）、日曜日、祝日、年末年始

お問合せは町立和寒病院（TEL32-2103）まで

内科医師着任のお知らせ

3月31日をもって副院長中村勝医師が退職となります。中村医師は平成19年12月から本町の医療のため、長きにわたり勤務していただきました。



本年4月より着任する事になりました山本陽子と申します。
かつてスキー部だったこともあり冬と雪山をこよなく愛し北海道へも度々スキーに訪れておりました。縁あって自然豊かな和寒町に着任するにあたり皆様の心身の健康に尽力して参る所存です。制限の多い日常ですのでどんな些細な事でも遠慮なくご相談ください。

医師 山本陽子（副院長） 東京都生まれ 53歳（山口大学医学部卒業）

ぜひご利用ください!!

和寒町民だけの

わっさむ健康あんしんダイヤル24

通話料
無料

0120-200-714

24時間 年中無休／通話料・相談料無料

●いつでもどこからでも、和寒町にお住まいの皆様が専用ダイヤル（通話料無料）でご相談できます。

気になる身体の症状

けがの応急処置方法

医療機関情報等のご提供



携帯電話からも使用可能です。

健康相談

医療機関
情報等の
提供

医療相談

育児相談

介護相談

急病、重症のときは、119番（救急要請）におかけください。

4月
1日
から

救急外来受診時のハイヤー代を助成します

病院の無床診療所化に伴う経過措置として、休日や夜間に町外の医療機関に『救急外来』で受診した場合、ハイヤー（またはタクシー）乗車運賃の一部を助成します。

(1) 助成額

ハイヤーの乗車運賃または次の基準額のいずれか少ない額

- 旭川市・名寄市 片道 8,000 円 往復 16,000 円
- 士別市 片道 4,000 円 往復 8,000 円



※助成の対象は、受診者を移送する1台までとします。

※医療機関まで救急車で搬送（同乗）され、自宅に帰る場合のハイヤー代も対象です。

※休日や夜間であっても医療機関の通常営業時間内の受診は補助対象となりません。

※ハイヤーは、道路運送法による営業用車両に限り、知友人等の自家用車は含みません。

(2) 申請方法

医療機関受診後、6か月以内に次の書類を保健福祉課へ提出してください。助成金は、後日指定の口座へ振り込みます。

- ◆交付申請書
- ◆ハイヤー乗車運賃の領収書
- ◆平日時間外又は休日に医療機関を受診したことを証明できるもの
〈例：診察券、診療明細書、診療費領収書、医療機関駐車場領収書など〉

(3) 事業期間

3年間（令和3年度～令和5年度）

病院だより

病院便り
最終回

国の政策に翻弄されての25年

国民健康保険町立和寒病院 院長 山下晃史

2021年3月末で、国民健康保険町立和寒病院は閉院して、無床診療所になります。長年掲載させていただいていた病院便りも、今回が最終回となってしまいました。和寒町に入院施設や職場を無くしてしまい、町民の皆様や病院の職員の皆様に対して責任を痛感しています。最終回は着任して以来25年間の国の政策や医療制度の変遷、町立病院がどうして追い込まれていったのかについて、思い出や感謝の気持ちを込め、振り返ってみることにしました。



1996年4月に町立病院に着任してまず驚いたのは、看護基準の最低限が取れておらず、入院患者さんの状態によっては、付添人が必要だったことです。職員の努力で、すぐに何とか最低限の基準看護をとることができましたが、おそらく公立病院で、基準看護をとったのは、全国でも最後だったのではと記憶しています。その後は、入院外来ともに患者さんも順調に増え、巨額の赤字だった病院もかなり改善してきていました。そんなある日、国民健康保険の担当者が来て、「病院が医療費をたくさん使うから国民健康保険が赤字になってきています。和寒病院の前に国民健康保険と名前がついているのは適正に医療費を使ってもらうためですよ。国保が赤字になって、国保料が上がることになったら、病院の赤字よりも住民の皆様が困ることになります。」とおっしゃいました。国民健康保険が市町村単位で運営しているなどといった基本的な仕組みなどすら、あまり知らなかったことを反省し、その後は国保の会議にもなるべく参加して、医療費の適正使用も考えるようになりました。公立病院は独立採算ですが、公共性という2面性も有しています。病院だけのことを考えて、黒字化を目指す、いろいろなところにひずみが生じます。町民の皆様が、住民健診を比較的多く利用していただいていたこともあり、健診データを共有して、健康管理、健康保険での血液検査やレントゲンの撮影回数を減らすといった取り組み、社会的入院の制限と入院日数の適正化などで、医療費の抑制に努めてきました。

2000年4月には介護保険法が制定されました。このころより国は増え続ける医療費の抑制に懸命になっていました。医療費を抑え健康保険を守るために介護保険を新設しました。当時町立病院では、入院患者さんの多くが、長期に療養していて、何らかの介護を必要とするかたでした。院内に介護保険の使える病床を確保したかったのですが、条件が厳しく困難でした。例えば高齢者が歩行困難になり、町立病院を受診されたとします。肺炎や骨折などの病名がつく疾患が無く、老化によるもので医療が必要なければ、健康保険は使えず、介護保険を使うことになり、町立病院には入院できないことになってしまうのです。患者さんは医療と介護のどちらかに振り分けられ、介護療養の施設のほうにどんどん行ってしまいました。

さらに国は、老人医療費の抑制に取り組みました。当時老人医療費は定額制だったのですが、2002年より定率1割に改悪されました。大半の方にとって値上げとなり、毎日のように来ていただいていた理学療法の方が、急に減って行ってしまいました。

2000年代前半には国の強い指導で、市町村の合併も相次ぎました。和寒町もお隣の剣淵町と合併協議をしており、合併後は和寒町が中心となり、病院が新築されるとの情報があり、大変期待していたのですが、最終的には協議は物別れに終わってしまいました。合併しなかったことにより国

の締め付けで、和寒町の財政も厳しくなってきた、病院の赤字増加や将来を案じる声が多くなってきました。

介護保険を制定してから国は、地域包括ケアの推進をしました。地域包括ケアとは、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、医療から介護、住まいや生活支援まで地域で支えるといった考え方です。こう言うと聞こえはいいですが、簡潔に言えば国から、地方自治体が高齢者の医療、介護、生活全般を任されたということです。和寒町には、大きな介護老人福祉施設と医療の一般病床はあったのですが、医療と介護の間にある方々の入院や入所する施設がありませんでした。2003年ようやく町立病院にこの隙間を埋める療養病床ができました。しかしながら、病床の稼働率と収益が悪く、2007年に閉鎖されて、病床まで減らされてしまいました。地域包括ケアは地域にある程度の人口が必要で、広域で取り組まなければ、小さい自治体には困難なのです。これも合併しなかったことに対するペナルティなのでしょうか。

2004年には研修医制度ができました。研修医のカリキュラムに地域医療が必修となりました。地域医療の研修で、地域医療にたずさわる医師を増やすのが目的でしたが、若い医師の地域離れがますます加速してきました。町立病院でも2010年頃から旭川医科大学の研修医を多数受け入れてきました。なるべく良いところを見せたいつもりでしたが、当直の多さなどもあり、地域医療に魅力を感じなかったようで、町立病院で研修した医師達は、その後旭川医科大学や旭川周辺の病院などに勤務しているケースが多いようです。紹介患者さんを診ていただいたり、検査していただいたりと病院で中心になって働いている医師もいて大変助かっていますが、地域医療にたずさわってはくれませんでした。

医療機関は診療報酬という国が決めた料金で運営されています。この診療報酬は2年に1回改定されますが、常に大病院はやや引き上げ、小病院は引き下げになるように改定が続けられています。日本の診療報酬は世界的にみると大変安く、大病院でも公立病院の大半が赤字です。地域の不採算の公立病院には病床の数や救急指定の有無などにより、国から自治体に交付税が入ってきます。これでは足りなく、さらに自治体が追加して何とか運営している公立病院がほとんどです。救急指定を受けるにあたり、町立病院の場合では、休日や夜間、入院患者がどんなに少なくとも、救急の受診があった時には医師はもちろんのこと、看護師が3名以上院内にいないとなりません。レントゲンやCTの撮影や血液検査も出来なければなりません。それほど厳しいのです。そんな中で、ここ数年国が推奨しているのは、働き方改革です。どれほど医療スタッフが必要なのでしょうか。いただいている交付税も人件費にすべて消えてしまい、必要な機器や設備の更新には回りません。こんな古い機器や設備と人員で、救急を何とかやってこられたのは、職員の頑張りや旭川赤十字病院をはじめとする旭川、士別、名寄など近隣の病院のおかげです。その病院もみな赤字に苦しんでいます。



病院だより

2019年9月唐突に統廃合を含めた再編が必要な病院が、厚生労働省から発表がありました。なかなか統廃合が進まないで、業を煮やしての発表だったようです。町立病院も当然含まれていました。マスメディアでは同情的に取り上げられることが多かったようです。しかし、驚いたのは、SNSなどによる全国の医療関係者の反応でした。「統廃合して、医療資源を集中させるべき」という意見が大半を占めていました。

2020年には新型コロナウイルスが世界中に蔓延しました。日本でも医療崩壊が起きてきています。日本は欧米諸国に比べ、病床はたくさんあるのですが、集中治療室などの病床や看護師の数が圧倒的に足りていません。こんな状況で国は地域医療を守ってくれるはずもなく、より一層、国家権力で再編と医療資源の集中をすすめ、従わなければ罰すら受けそうな状況です。

このように介護保険の創設、健康保険料の値上げと医療費の自己負担増、市町村合併の推進、地域包括ケアの推進、診療報酬の改定などの多方面の政策により、地域の小さな病院の再編閉鎖が着実に進行しています。国の政権が変わろうが、この25年一貫して行われており、旭川近郊でも、上川町、



幌加内町、沼田町、東川町、妹背牛町などが病院から診療所になっています。町立和寒病院もスタッフが確保できなかったこともあります。持ちこたえられずとうとう閉院に至りました。

町民の皆様、病院職員の皆様、旭川赤十字病院などの旭川、士別、名寄の医療関係者の皆様のおかげで、25年間何とか救急病院を維持出来ました。本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

病院だより

年 金 あ れ こ れ ～こんなときには国民年金の届出を～

国民年金の加入と保険料の納付はお忘れなく

国民年金は、国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての方が加入し、保険料を納める制度です。職業などにより3種類に分類され、加入方法や納付方法が異なります。

種 別		納付方法
第1号被保険者	自営業や学生など	ご自身で納付します。 (加入手続き後、納付書が郵送されます)
第2号被保険者	会社員（厚生年金）、公務員（共済組合）の加入者	勤務先が納付します。 (給料から差し引かれます)
第3号被保険者	第2号被保険者に扶養されている配偶者	ご自身での納付は不要です。 (配偶者が加入する制度が負担します)

※第1号被保険者の方で国民年金保険料が困難な場合は、免除申請ができます。

次のようなときは手続きが必要です。

届出が必要なとき	異動の内容	手続きに必要なもの
●厚生年金加入者が会社等を退職した	第2号被保険者→第1号被保険者 (第3号被保険者に該当する場合を除く)	印鑑、年金手帳、退職日のわかる書類(資格喪失証明書、離職票など)
●配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金の資格を喪失した ●配偶者の扶養からはずれた	第3号被保険者→第1号被保険者	印鑑、年金手帳、扶養からはずれたことがわかる書類(資格喪失証明書など)

お問合せは住民課お客さま窓口係 (TEL32-2500) まで

「東京わっさむふれあい会便り」が発行されました



東京わっさむふれあい会では、コロナ禍でも多くの方に活動や和寒町を知ってもらいたいと、東京わっさむふれあい会便りの発行を始めました。

第1号は令和2年6月に発行し、奥山町長のメッセージなどが掲載されています。

第2号では、「ふるさと LETTER」で会員の近況報告や、和寒町からは、教育委員会の加藤大平主査、地域おこし協力隊員の塚本麻里さんへのインタビューも掲載されています。

第1号、第2号ともに、町HPからご覧になれます。

お知らせ

札幌和寒会、旭川和寒会、東京和寒会の各会では仲間の参加を呼びかけております。各会の近郊にお住まいの方で、ご興味のある方があらましたら、役場へご連絡ください。

お問合せは総務課まちづくり推進係（TEL32-2421）まで

J R 普通車両が快適になります！

令和3年3月13日から旭川名寄間を走る普通車両が新しい車両に入れ替わります。

新しい車両は、エアコンを完備するなど、これまでの車両よりも快適になります。

この車両の乗降ドアはご自分で開閉操作することになりますので、ご利用の際には、ご注意ください。

お問合せは
J R 北海道旭川支社
(TEL0166-25-6031) まで

乗るとき

When you get on 上车時 上车時 合차할 때

あける Open

ランプ点灯中 操作可
Available when lights are on
燈亮時點燈可操作
燈亮時點燈可操作

列車に乗るときはボタンを押してお乗りください。
Push the button when you get on the train.
上车時請按鈕開門。上车時請按鈕開門。
열차에 타실 때 버튼을 눌러 승차해 주시기 바랍니다.

H1000

降りるとき

When you get off 下車時 下車時 하차할 때

あける Open

しめる Close

駅に着いたら、ボタンを押してお降りください。
Push the button when you get off the train.
下車時請按鈕開門。下車時請按鈕開門。
역에 도착하면 버튼을 눌러 하차해 주시기 바랍니다.

こころの健康 ~悩みごと、お気軽にご相談ください~



もし、あなたが悩みを抱えていたら誰かに相談してみませんか。ひとに話すことで、少しでもこころが軽くなるかもしれません。秘密は守られます、まずはお電話ください。

●和寒町保健福祉センター 0165-32-2000 (平日 8:30 ~ 17:15)

●北海道いのちの電話 011-231-4343 (有料・365日24時間対応)

自殺を考えるほどの深い悩み・苦しみを抱え、誰にも相談出来ずにいる方々の支えになります。

●24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310 (無料・365日24時間対応)

いじめやその他の子どものSOS全般に悩む子どもや保護者などを対象とした窓口です。

●よりそいホットライン 0120-279-338 (無料・365日24時間対応)

DV、性暴力、自殺を考えるほど悩んでいる時など、どんな悩みも一緒に解決する方法を探します。

若草団地の 新しい公営住宅を紹介します

若草団地は、市街地の団地の中で最も古く、壊れたところを何度も直しながら入居者の方々に利用していただいていたが、築45年を超え老朽化が進んだ建物もあり、維持することが難しくなってきました。

入居者からも、「屋根雪が落ちてドアが開かなくなった」「除雪場所がない」「床が落ちた」「雨漏りする」などの声が年々多く寄せられていることから、平成29年度から住宅整備を進めています。

この新しい公営住宅に入居できる方は、現在、若草団地に入居されている方です。



安心・安全な「いえ」づくり

① 冬季の除雪

玄関前が廊下なので、屋根雪の落雪でドアが開かない等の不便がありません。

また、除雪範囲が廊下の出入り口のみですみます。



道路に面した廊下の出入口

② 夏は涼しく冬は暖かい

高断熱（床、壁、天井、窓、玄関ドア）・高気密住宅（隙間が少ない）なので、暖房代が軽減されます。

③ バリアフリー

住戸内はもちろん、道路からの出入りも段差なく移動できます。

また、トイレやお風呂も使いやすい広さを確保し手摺を設けて、安心・安全な暮らしに配慮しています。



間取り（左から2LDK、1LDK）

入居者の声



除雪しなくても玄関が開くのは良かったです。
段差もなくて安心して暮らしています。



前の公営住宅は隙間風が寒かったけど、ストーブは微少運転でも暖かいです。

地域おこし協力隊

コラム

連日寒い日が続きますね。2月号はコラムをお休みしたため年明けからのご報告を少しばかりさせていただきます。

1月はキムチづくりの会を開催し、たくさんの方にご参加いただきました。これまでは情勢もありお会いする町民の方が限られていましたが、今回少しでもみなさんとふれ合えたことはとても嬉しかったです。



そして2月、麹工房の準備が本格化しました。私が目標としているのは、「天然麹の販売と手づくり発酵食教室 HakkoClass. として独立すること」です。現在、手づくり発酵食教室はさせていただいていますが、天然麹の販売については許可の下りた工房が必要ということで、いよいよその準備が進んできたところです。

本紙がお手元に届くころの進捗は不確かですが、そもそも、私がつくりたいものは「エネルギー漲る麹」です。そのために、発酵のしくみを研究し、こだわりを持って唯一無二の価値を生む、高い意識でものづくりをしたいと考えています。

おそらく3月には工房の許可も下り、販売自体はできる頃かなとは思いますが、私の理想の麹が完成するまでにはもう少し時間がかかると予想しています。

ただそれはあくまで、私“が”作りたい麹です。町民の方に求められるものが同じとは限りません。私“が”作りたい麹は、ちょっとマニアックな部類に入るでしょう。となると、今現在でも、マニアックではなく十分に美味しい麹は作ることができるので、工房の許可が下り次第、当面の米麹販売については、「持込米のみ受注する」か、「時々で販売できる在庫があれば」という形で始めさせていただこうかなと思案しています。

将来的には、米麹・豆麹・麦麹・醤油麹とレパートリーを増やし、いつでも販売できる状態にしていく予定ですので、よろしくお願いします。

最後におまけとして、米麹を使った「発酵あんこ」の作り方をご紹介します。発酵あんことは、茹でた小豆に甘酒を加えたものです。

通常、あんこを作るときは、小豆を茹でて砂糖を加え甘みを付けますが、砂糖の代わりに甘酒を使うことで優しい甘さとなり、色味も薄い白が加わって上品なお味になります。

発酵あんこの作り方

①甘酒を作る ②小豆を茹でる ③①と②を混ぜ、塩ひとつまみを加え完成！

甘酒は、乾燥米麹：水＝1：1.5～（お好み）の割合で混ぜ、60℃程度で5～6時間保温するのが最もシンプルな作り方です。発酵あんこに使う場合は水分は少ない方がよいでしょう。

また、米粒を残すかどうかはお好みですので、なめらかなあんこにしたい方は、ミキサーなどで潰しましょう。

ゆで小豆と甘酒の量の割合もお好みです。甘酒の甘さや水分量によるので、味をみながらお好みで混ぜていってください。ちなみに私は、甘酒：茹で小豆＝1：1.5くらいが好きです。そして、最後の塩ひとつまみをお忘れなく！全体の味が引き締まり、甘さ際立つ美味しいあんこになります。

出来上がった発酵あんこは、余ったおもちを入れぜんざいにしたり、きなこをかけても美味しいですよ！そして、甘酒を作る米麹のご依頼がありましたら、ぜひご連絡くださいね。



活性化センターからのお知らせ

カボチャとキャベツのニッケル過剰障害

和寒町の剣淵川支流のペオッペ川は、幌加内山地を源流としています。地質は、蛇紋岩（じゃもんがん）であるため、クロームやニッケル、マグネシウムが他の岩石より多く含まれています。蛇紋岩は岩石の表面が蛇のような紋様のために、そのように呼ばれています。

蛇紋岩に含まれる成分でマグネシウムとニッケルは作物の栄養に必須の養分です。しかし、ニッケル過剰では作物の生育に障害が発生します。

当センターには、ニッケルを高精度で分析できる原子吸光光度計が設置され、常時稼働しています。近隣町村には設置されていません。

症状

ニッケル過剰障害の発生しやすい作物は、和寒町特産の「カボチャ」「キャベツ」そして大豆、秋まきコムギです。発生しにくい作物は、水稻、バレイショ、トウモロコシです。

カボチャとキャベツのニッケル過剰症状は、葉脈が黄化して枯死するため褐色になったり、枯死した部分が抜け落ちて穴あき状態になります。（写真1）

さらに、カボチャでは果実が変色して黄化～赤黄化します。（写真2）秋まき小麦では葉脈間が、白色化して筋状に見えます。

対策

対策は、炭カルを施用してpH（ピーエイチ）6.5以上、pH 7以下に矯正することにより、ニッケルの溶出を抑えることができます。しかし、過剰な炭カル施用では土壌がアルカリ性となり別の障害が発生します。

根本的な対策には、ニッケルの含まれていない土壌を厚く客土することですが、費用が高額です。その他の対策には、堆肥や緑肥などの有機物を施用して土壌の緩衝力を高めることも有効です。

※家庭菜園でも、山土や川土を持ってきて畑に入れた後、生育が悪い！！

なんてことはないですか？原因の1つにニッケルが関係しているかも知れません！！



写真1

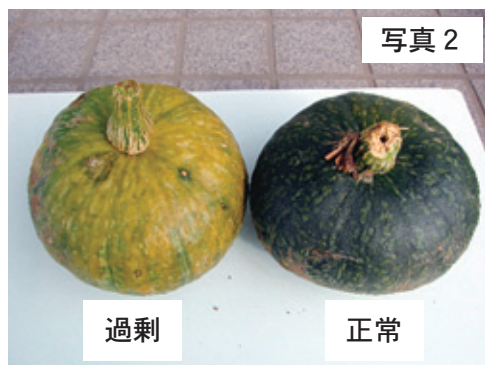


写真2

過剰

正常

お問合せは農業活性化センター（TEL32-2010）まで

こんにちは 農業委員会です！

農業委員会総会の会議結果は下記のとおりです

●第2回 農業委員会総会

日時・場所 2月19日（金）午後1時30分 役場第2会議室

出席委員 10名

- | | | |
|-----|---------------|-----|
| 議 件 | 1. 農地所有適格法人報告 | 12件 |
| | 2. 農用地の賃貸借の解除 | 1件 |
| | 3. 農用地の売買 | 1件 |
| | 4. 農用地の賃貸借 | 7件 |



お問合せは農業委員会（TEL32-2435）まで

まちのニュース カメラアイ ～地域話題をお届けします～



1/13
(水)

雪中遊び！最高

児童クラブで「雪中遊び」を行いました。例年からのレクリエーションより縮小しての開催でしたが、参加した児童は、降り積もったままの雪の中を漕いで進んだり、楽しく過ごしました。また、土別更生保護女性会和寒分区の方々から、お菓子やジュースをいただき、楽しい・うれしい冬休み的一天でした。

スキーって楽しいね！

和寒東山ジュニアスキー教室（教育委員会主催）を1月16～17日に開催しました。今年は感染防止対策のため小学1年生のみを対象とし、午前中だけの開催となりました。参加した9名の児童は、スキー協会指導員の安全で丁寧な指導を受け、立つのがやっとだった子も最後にはリフトに乗って滑れるようになるなど笑顔でスキーを楽しんでいました。終了後は保護者に「1人で滑ってきたよ！」と喜んで報告する姿が見られました。



1/16～17
(土・日)

「お花に癒されたひと時でした」



1/22
(金)

こども館において、花jinの藤田仁さん・綾子さんご夫妻を講師に招き、子育て講座「フラワーアレンジメント教室」を開催しました。こども館の集会室は、ひと時お花屋さんになり、素敵な香りにあふれており参加されていたお母さんたちは、香りとかわいらしいお花の色・形に癒されていました。参加された方の中には、「産後から自分の為の時間でこんなに真剣になったことがないかも」と話されており、日々の育児からひと時の自分時間を楽しまれていました。

鬼は一外！コロナウイルスも外！（飛んでイケー）

子育てサロン・児童クラブで一日遅れとなった豆まきを行いました。小さいお子さんは、和寒ならではの『玉入れ』カゴ鬼に一生懸命に豆（ボール）をぶつけ、児童は節分にちなんだ本を読んだ後、歌を歌ってから、バチバチと大豆で鬼を追い払ってくれました。



2/3
(水)

「生け花にチャレンジ！」



2/6
(土)

土曜日の教育活動推進プラン「わっとさむドキドキクラブ」では、泉交会の瓜るみ子さんを講師に生け花の体験を行いました。子どもたちからは「お気に入りのお花の名前を覚えたよ！」、「これは帰ったらお母さんにプレゼントする！」など可愛らしい感想を聞くこともできました。

子どもたちが作った作品は各家庭に持ち帰り、それぞれ大切な人にプレゼントをされたのではないかと思います。

図書館へいこう！

第164回直木賞芥川賞受賞作入荷！

<直木賞受賞>

『心淋し川』

西條 奈加 / 著



江戸の片隅、小さなどぶ川沿いに建ち並ぶ長屋。住人たちは人生という川のどん詰まりでもがいていた。懸命に生を紡ぐ人々の切なる願いが胸に沁みる感動連作！

<芥川賞受賞>

『推し、燃ゆ』

宇佐見りん / 著



ままならない人生を引きずり、祈るようにアイドル上野真幸を推すあかり。ある日、真幸がファンを殴って炎上し…。

上記『推し、燃ゆ』も含む、「本屋大賞」の2021年ノミネート10作品も館内にて展示しています。
大賞作品を予想してみませんか？
(大賞発表は4月上旬予定。)



今月のBEST本

(1月の貸出回数上位本)

『悪魔を殺した男』

神永学 / 著



「逆さ五芒星」連続殺人事件の犯人はひとり白い密室にいた。孤独な病棟にたたずむ「悪魔」はなにを黙考するのか？嫉妬、陰謀、欲望、快楽…業に塗れた人間が引き起こす事件は、新たな事件を呼び…。サスペンス・ミステリー。

話題の新着本

『刑事の枷』

堂場瞬一 / 著



交番勤務から川崎中央署刑事課に異動した若手警察官・村上は、署内で疎まれるベテラン刑事・影山に強引に連れ回される。10年前の殺人事件を独自に捜査する影山と行動を共にする村上は、やがて未解決事件の解明に惹かれて…。

『十年後の恋』

辻仁成 / 著



パリで暮らすシングルマザーのマリエ。小さな投資グループを主宰するアンリ。運命的なふたりの出会いは、新型コロナウイルスに翻弄され…。新しい世界の永遠の恋心を描いた長編小説。

『鼠、十手を預かる』

赤川次郎 / 著



次郎吉、目明しに転身!? うっかり十手を預かったばかりに、迷子捜しに夫婦喧嘩の仲裁と、慣れない御役目に大忙し…。大泥棒・鼠小僧次郎吉が江戸を駆け巡る！

『ラズプーチンの庭』

中山七里 / 著



警視庁捜査一課、犬養隼人の娘の友人・庄野祐樹は長い闘病生活を送っていた。自宅療養に切り替えた1カ月後に急死した祐樹には奇妙な痣があった。同時期に、同じ痣を持つ女性が自殺し…。

『国道食堂 2nd season』

小路幸也 / 著



田舎にあるけれど、何を食べても美味しい食堂<ルート517>。そこは、お店の中にプロレスのリングがある。そこで結婚式を挙げることに!? ちょっと変わった店に通う人々の様々なドラマを描く。

『ヘルメースの審判』

楢周平 / 著



家電製品の発火による死亡事故で、経営体質を非難された世界的電気機器メーカー・ニシハマ。創業家一族に婿入りした梶原賢太は、ニシハマが窮地を脱するための極秘計画に携わることに…。

戸籍の窓口

■人の動き	1月末現在
人 口	3, 2 1 6 人 (△5人)
男	1, 5 1 3 人 (△4人)
女	1, 7 0 3 人 (△1人)
世帯数	1, 6 1 7 戸 (△2戸)

()は前月比

出生	2人	死亡	5人
転入	3人	転出	5人

■たんじょうおめでとう

あかちゃん	おとうさん・おかあさん	住 所
嵐田 陽翔くん	光明・迪花	三 笠
小原 陽葵ちゃん	達博・まど香	西 町

■お悔やみ申し上げます

氏 名	年 齢	住 所
渡辺 勝也 さん	90歳	芳生苑
高瀬 佳代 さん	49歳	南 町
小野田稔幸 さん	56歳	西 町
佐藤 夏子 さん	98歳	松 岡
木下 孝子 さん	70歳	三 笠
南 美代江 さん	96歳	芳生苑

ご寄付ありがとうございました

和 寒 町

- ▼10万円 亡妻の葬儀に際し
高 瀬 彰さん (南町)
- ▼ふるさとまちづくり応援寄付金 (ふるさと納税)
1月 113件 計 136万円

社会福祉協議会

- ▼10万円 亡妻の葬儀に際し
高 瀬 彰さん (南町)
- ▼10万円 亡夫の葬儀に際し
小野田 美 晴さん (西町)
- ▼5万円 亡夫の葬儀に際し
佐々木 仁 美さん (日ノ出)
- ▼5万円 亡妻の葬儀に際し
木 下 正 雄さん (三笠)
- ▼3万円 亡母の葬儀に際し
南 隆 司さん (川西)

芳生苑・健楽苑

- ▼3万円 亡夫の葬儀に際し
渡 辺 仲 子さん (三笠)
- ▼10万円 父の退苑に際し
古 山 清 一さん (松岡)
- =寄贈 (芳生苑・健楽苑) = (野菜・タオル他)
- ▼青塚 貢さん (大成) ▼乗田あつ子さん (川西)

1 月中交通事故状況 (1月末現在)

発生件数	人 身 0 件 (0 件)
	物 損 1 4 件 (1 4 件)
死 者	0 人 (0 人)
傷 者	0 人 (0 人)
道内での死者	8 人 (8 人)

() 内は令和3年累計

士別警察署かわら版

北海道警察官募集中!

「誰かの笑顔を守る。そんな仕事がある。」

○願 書 受 付 3月1日(月)～4月2日(金)
午後5時30分まで

○第1次試験日 5月9日(日)

○第2次試験日 6月中旬～6月下旬

○募 集 人 数

大学卒男性 125 名程度、女性 40 名程度

高校卒男性 40 名程度、女性 15 名程度

○受 験 地 旭川、名寄、稚内、など

詳しくは、北海道警察のホームページをご覧ください。
ただくか、士別警察署までお問い合わせください。

融雪期における各種事故防止!

これからの季節は、寒暖の差が大きくなり、氷のようになった屋根の雪が落ちてきて下敷きになったり、屋根の雪下ろし中の転落によって命を落とすなどの事故が多く発生していますので、次の点に注意しましょう。

○屋根の雪は早めに下ろしましょう。

○雪下ろし作業は、転落防止の措置を講じ複数人で行いましょう。

○危険な軒下は歩かないようにしましょう。

少年非行・犯罪被害の防止!

「さしのべる 手のぬくもりを どの子にも」

○万引きは犯罪!

万引きをする。万引きの見張りや命令をする。盗んだ物を買うことや、もらうことは全て犯罪になります。

○インターネットの世界は危険がいっぱい

インターネットは、相手の名前や顔が分からない分、恐ろしい犯罪や罠が潜んでいます。SNSやゲームサイトで知り合った相手に、だまされたり、おどされたりして自分の裸の画像などを送る「自撮り被害」が増え続けています。インターネット上で知り合った人には、「合わない」、「信用しない」、「写真を送らない」ように注意しましょう。

～保護者の方へ～

○非行防止は家庭から

家庭は最も身近な社会です。社会のルールやマナーを守らせ、善悪のけじめをつけさせましょう。インターネットの利用に起因して、犯罪被害に遭う子供が後を絶ちません。家庭でのルールづくりや情報モラルについて家庭で話し合しましょう。

問い合わせは士別警察署まで

士別警察署 代0165-23-0110



HELLO BABY

友稀です。おなかいっぱいになるまで食べます。雪遊びも大好きです。家ではもう少しで4歳になるお兄ちゃんと遊んでるよ。お兄ちゃんはトミカの車が大好きでよくトミカの車で遊ぼうとすると・・・ダメ!とお兄ちゃんに怒られます。いつになったらお兄ちゃんと仲良くトミカの車で遊べるかな?

満月 ^{ゆうき} 友稀くん 《R1. 10. 11生まれ》

三笠 おとうさん 満 月 英 幸さん
おかあさん 絢 子さん

越冬キャベツ 和寒の特産品をPR



2月14日(日)に和寒町交流施設ひだまりで、旭川圏のお客様を対象として越冬キャベツの無料配布を実施しました。

新型コロナの影響でPRの機会が減少したことから、今回特別に100個限定の無料配布を行いました。この他札幌において道新プラザD O - B O Xで2月19日(金)、発寒のファミリーマートで26日(金)に越冬キャベツ無料配布やキャベツを使用した料理教室などによるPR活動を行いました。



What's some
WASSAMU

広報わっさむ

発行/和寒町 編集/総務課情報管理係 印刷/文義堂印刷・出版
〒098-0192 北海道上川郡和寒町字西町120番地
電話 0165-32-2421 (代表) F A X 0165-32-4238
ホームページ <http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>

